公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第３５２回例会

日　時：2024 年 1 月 23 日（火）10:45～16:30
場　所：大阪府教育会館たかつガーデン　2 階コスモス
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL:06-6768-3911
（近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分，Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」駅から徒歩約 8 分. http://www.takatsu.or.jp/access.html ）

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「廃棄物発電ボイラの高温腐食と対策技術の最新動向」

温室効果ガスの排出削減や廃棄物の適正管理を実現するため，エネルギー源としての廃棄物の有効利用（廃棄物発電、廃棄物の原燃料利用等）が求められている。廃棄物処理の多くを占める焼却では構成材料が高温腐食を受けるため，その対策が課題となっている。本例会では，廃棄物処理に関わる技術開発や処理装置の腐食を予測・評価する技術の現状と課題，最新動向についてご講演を頂き，課題解決に向けた取組みへの理解を深めたい。

― プログラム ―

Business Meeting　10:45～11:00

（司会 三井 裕之　三菱重工業（株））

1. 廃棄物からのエネルギー回収と技術開発に関する最近の動向　11:00～11:50
高岡 昌輝　京都大学

昼　食　11:50～13:00

2. バイオマスを利用したボイラにおける伝熱管の腐食予測技術　13:00～13:50
高田 康寛　川崎重工業（株）

3. 廃棄物処理施設におけるボイラ高温高圧化の取り組み　13:50～14:40
中原 慎太郎　（株）神鋼環境ソリューション

休　憩　14:40～14:50

（司会 小澤　敬祐　（株）神戸製鋼所）

4. 溶融塩の化学熱力学物性推算による廃棄物系燃料焚きボイラ伝熱管の腐食評価技術　14:50～15:40
今道 哲朗　三菱重工業（株）

5. 廃棄物発電ボイラにおける腐食環境調査と統計モデリングによる伝熱管の減肉予測手法　15:40～16:30
神山 直樹　荏原環境プラント（株）

（協賛予定）化学工学会，火力原子力発電技術協会，近畿化学協会，資源・素材学会，ステンレス協会，石油学会，全国都市清掃会議，電気化学会，日本化学会，日本機械学会，日本金属学会，日本高圧力技術協会，日本鋼構造協会，日本材料科学会，日本鉄鋼協会，日本非破壊検査協会，日本プラントメンテナンス協会，日本分析化学会，日本防錆技術協会，日本保全学会，日本溶射学会，日本溶接協会，廃棄物資源循環学会，表面技術協会，腐食防食学会，溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は，参加費を戴きます.
日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円，その他非会員：10,000 円.
【申込先】〒606－8301　京都市左京区吉田泉殿町 1－101　公益社団法人日本材料学会
E－mail：jimu@office.jsms.jp

第352回例会　参加申し込み要領

申し込み期限：　2024年**1月16日**（火）　正午　**(厳守)**
申し込み先：　日本材料学会事務局，　Email:　jimu@office.jsms.jp

（１）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み）腐食防食352回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員ついては、代表者の所属企業内の 3 名まで会場で参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人１名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

（２）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場で参加下さい。

リモート参加希望者は、（１）の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み）腐食防食352回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則5名までリモート参加が申し込めます。 会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、2024年**1月18日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別にZoomミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

＜リモート参加の注意事項＞

(1)　日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りするZoom招待状の内容を知らせないようご注意ください。

(2)　申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。

(3)　本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。

(4)　本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上